

2015年11月5日

Nissan Chemical,
-where unique & solution meet

2016年3月期 第2四半期決算説明会

NISSAN CHEMICAL INDUSTRIES, LTD.

2015上実績

(億円)

	2014上	2015上	増減	増減率	2015上予想 (2015/5発表)
売上高	799	過去最高 837	+38	+5%	850
営業利益	125	最高益 143	+18	+14%	129
営業外損益	2	8	+6	+289%	7
経常利益	127	最高益 151	+24	+19%	136
特別損益 (1)	-4	0	+4	-	-
純利益 (2)	89	最高益 111	+22	+26%	101
EBITDA (3)	162	187	+25	+15%	176
EPS (円)	55.15	71.21	+16.06	+29%	64.55
配当 (円/株)	14	18	+4		18
配当総額	22	28	+6		28
売上高営業利益率	15.6%	17.0%	+1.4%		15.2%
為替レート(円/ドル)	103	122			120
ナフサ(円/kl) (4)	70,400	48,000			54,800
包括利益	102	96			

(1) 2014上: 製品補償費用 -4億円(農業化学品パルサー固結補償関連)

(2) 以後、2015実績・予想の純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す

(3) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

(4) 財務省貿易統計ベース(2015上は4-9月ベース)

2015上実績

<前年比>	(売上高)	◆増収	+38億円 (+5%)	(増収) 機能性材料、農業化学、卸売 (横ばい) 化学 (減収) 医薬
	(営業利益)	◆増益	+18億円 (+14%)	(増益) 化学、農業化学 (横ばい) 卸売 (減益) 機能性材料、医薬
	(営業外損益)	◆増益	+6億円	
	(経常利益)	◆増益	+24億円 (+19%)	
	(純利益)	◆増益	+22億円 (+26%)	
	(EPS)	◆増加	+16.06円 (+29%)	

売上高、営業利益、経常利益、純利益は、上期の過去最高を更新

<2015/5業績予想比>	(売上高)	◆下ぶれ	-13億円	(上ぶれ) 機能性材料、農業化学 (下ぶれ) 化学、医薬、卸売
	(営業利益)	◆上ぶれ	+14億円	(上ぶれ) 機能性材料、農業化学 (予想通り) 化学、卸売 (下ぶれ) 医薬
	(経常利益)	◆上ぶれ	+15億円	
	(純利益)	◆上ぶれ	+10億円	
	(EPS)	◆上ぶれ	+6.66円	

<配当> ◆中間18円、期末24円
(前年比: 中間4円・期末2円増配、2015/5業績予想比: 期末2円増配)

2015上実績 営業外損益・特別損益・包括利益 (億円)

	2014上	2015上	増減
営業外収益	10.5	15.7	+5.2
受取利息・配当金	3.1	2.5	-0.6
持分法投資損益	2.9	4.5	+1.6
為替換算益	1.3	1.3	+0.0
その他	3.2	7.4	+4.2
営業外費用	8.3	7.1	-1.2
支払利息	1.3	1.1	-0.2
固定資産処分損	1.7	1.3	-0.4
その他	5.3	4.7	-0.6
特別利益	-	-	-
特別損失	3.9	0.0	+3.9
包括利益	101.9	95.6	-6.3
純利益	88.5	111.5	+23.0
非支配株主損益	0.8	1.0	+0.2
その他有価証券評価差額金	7.5	-12.4	-19.9
為替換算調整勘定	5.4	-4.1	-9.5
退職給付に係る調整累計額	-0.3	-0.4	-0.1

2015上キャッシュフロー

(億円)

	2014上	2015上
営業キャッシュ・フロー	229	276
税金等調整前純利益	123	151
減価償却費	37	44
法人税等の支払	-37	-40
運転資金増減他	106	121
投資キャッシュ・フロー	-28	-47
設備投資	-38	-43
その他	10	-4
財務キャッシュ・フロー	-233	-273
配当	-26	-35
借入金増減	-207	-177
自己株取得	0	-60
その他	0	-1
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	-2
現金及び現金同等物の増減額	-31	-46
現金及び現金同等物の残高	276	269

2015/9末 貸借対照表

(億円)

	2014/9	2015/3 (A)	2015/9 (B)	増減 (B) - (A)
流動資産	1,122	1,335	1,159	-176
現金預金	276	313	269	-44
売上債権	426	581	434	-147
たな卸資産	353	361	381	+20
その他	67	80	75	-5
固定資産	846	904	896	-8
有形固定資産	472	471	470	-1
無形固定資産	9	7	50	+43
投資有価証券	332	387	335	-52
その他	33	39	41	+2
資産合計	1,968	2,239	2,055	-184

	2014/9	2015/3 (A)	2015/9 (B)	増減 (B) - (A)
負債	512	726	547	-179
買入債務	149	151	136	-15
借入金	155	351	174	-177
その他	208	224	237	+13
純資産	1,456	1,513	1,508	-5
株主資本	1,365	1,376	1,388	+12
その他有価証券 評価差額金	69	107	94	-13
為替換算 調整勘定	5	9	5	-4
非支配株主持分	13	15	15	+0
退職給付に係る 調整累計額	4	6	6	+0
負債・純資産 合計	1,968	2,239	2,055	-184

- ・自己資本比率 73.3% 66.9% 72.7%
- ・D/Eレシオ(1) -8.9% 2.7% -6.9%
- ・株主資本増減+12 = 純利益111 - 配当その他99

(1) D/Eレシオ = (借入金 - 現金預金) / 株主資本

(白紙)

2015予想

(億円)

	2014実績			2015予想 (2015/11発表)			増減			増減率	2015予想 (2015/5発表)		
	上	下	計	上実績	下	計	上実績	下	計	計	上	下	計
売上高	799	913	1,712	837	978	過去最高 1,815	+38	+65	+103	+6%	850	960	1,810
営業利益	125	128	253	143	137	最高益 280	+18	+9	+27	+10%	129	136	265
営業外損益	2	9	11	8	4	12	+6	-5	+1	+15%	7	4	11
経常利益	127	137	264	151	141	最高益 292	+24	+4	+28	+11%	136	140	276
特別損益(1)	-4	-7	-11	0	0	0	+4	+7	+11	-	0	0	0
純利益	89	93	182	111	106	最高益 217	+22	+13	+35	+19%	101	105	206
EBITDA(2)	162	176	338	187	194	381	+25	+18	+43	+13%	176	193	369
EPS(円/株)(3)	55.15	58.84	113.99	71.21	68.32	139.53	+16.06	+9.48	+25.54	+22%	64.55	67.11	131.66
配当(円/株)	14	22	36	18	24	42	+4	+2	+6		18	22	40
配当総額(3)	22	35	57	28	37	65	+6	+2	+8		28	34	62
売上高営業利益率	15.6%	14.1%	14.8%	17.0%	14.0%	15.4%	+1.4%	-0.1%	+0.6%		15.2%	14.2%	14.6%
ROE(3)	-	-	12.7%	-	-	14.1%			+1.4%		-	-	13.4%
為替レート(円/ドル)	103	117		122	120						120	120	
ナフサ(円/kl)	70,400	56,700		48,000	51,000						54,800	54,800	
包括利益	102	139	241	96									

(1) 2014実績: 製品補償費用 -4億円(農業化学品パルサー一固結補償関連)、ナフサパイプライン撤去費用 -7億円

(2) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

(3) 2015予想は、自己株取得(2015年5月発表)60億円の影響を含む

2015下予想

<前年比>	(売上高)	◆増収	+65億円 (+7%)
	(営業利益)	◆増益	+9億円 (+7%)
	(営業外損益)	◆減益	-5億円
	(経常利益)	◆増益	+4億円 (+3%)
	(純利益)	◆増益	+13億円 (+13%)
	(EPS)	◆増加	+9.48円 (+16%)

(増収) 化学、機能性材料、農業化学、医薬、卸売
 (増益) 化学、医薬、卸売
 (減益) 機能性材料、農業化学

<2015/5業績予想比>	(売上高)	◆上ぶれ	+18億円
	(営業利益)	◆上ぶれ	+1億円
	(経常利益)	◆上ぶれ	+1億円
	(純利益)	◆上ぶれ	+1億円
	(EPS)	◆上ぶれ	+1.21円

(上ぶれ) 農業化学、医薬、卸売
 (横ばい) 化学
 (下ぶれ) 機能性材料
 (上ぶれ) 農業化学、医薬、卸売
 (下ぶれ) 化学、機能性材料

<配当>

◆中間18円、期末24円
 (前年比: 中間4円・期末2円増配、2015/5業績予想比: 期末2円増配)

2015年間予想

<前年比>	(売上高)	◆増収 +103億円 (+6%)	(増収) 化学、機能性材料、農業化学、卸売 (減収) 医薬
	(営業利益)	◆増益 +27億円 (+10%)	(増益) 化学、農業化学、卸売 (減益) 機能性材料、医薬
	(営業外損益)	◆増益 +1億円	
	(経常利益)	◆増益 +28億円 (+11%)	
	(純利益)	◆増益 +35億円 (+19%)	
	(EPS)	◆増加 +25.54円 (+22%)	
	(ROE)	◆14.1% (+1.4%) (2015年中期経営計画目標: 13.4%)	

売上高、営業利益、経常利益、純利益は、過去最高を更新、
2015年中期経営計画目標(p49)達成見込み

<2015/5業績予想比>	(売上高)	◆上ぶれ +5億円	(上ぶれ) 農業化学、医薬 (下ぶれ) 化学、機能性材料、卸売
	(営業利益)	◆上ぶれ +15億円	(上ぶれ) 機能性材料、農業化学、卸売 (予想通り) 医薬 (下ぶれ) 化学
	(経常利益)	◆上ぶれ +16億円	
	(純利益)	◆上ぶれ +11億円	
	(EPS)	◆上ぶれ +7.87円	
	(ROE)	◆14.1% (+0.7%)	

<配当> ◆中間18円、期末24円
(前年比: 中間4円・期末2円増配、2015/5業績予想比: 期末2円増配)

2015予想 営業外損益・特別損益・包括利益

(億円)

	2014実績	2015予想	増減
営業外収益	29.0	25.8	-3.2
受取利息・配当金	6.3	5.9	-0.4
持分法投資損益	10.9	8.5	-2.4
為替差益	4.8	1.3	-3.5
その他	7.0	10.1	+3.1
営業外費用	18.6	13.5	-5.1
支払利息	2.1	2.0	-0.1
固定資産処分損	3.3	4.7	+1.4
その他	13.2	6.8	-6.4
特別利益	0.0	0.0	0.0
特別損失	11.0	0.0	-11.0
包括利益	240.9	-	-
純利益	182.0	-	-
非支配株主損益	1.8	-	-
その他有価証券評価差額金	45.4	-	-
為替換算調整勘定	9.5	-	-
退職給付に係る調整額	2.2	-	-

2015キャッシュフロー予想

(億円)

	2014実績	2015予想 (2015/11発表)	2015予想 (2015/5発表)
営業キャッシュ・フロー	204	310	289
税金等調整前純利益	253	292	276
事業構造改善引当金の増減額	7	0	0
減価償却費	85	101	104
法人税等の支払	-70	-76	-75
運転資金増減他	-71	-7	-16
投資キャッシュ・フロー	-81	-140	-152
設備投資	-86	-119	-127
その他	5	-21	-25
財務キャッシュ・フロー	-121	-134	-133
配当	-48	-63	-63
借入金増減	-12	-10	-10
自己株取得	-60	-60	-60
その他	-1	-1	0
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	0	0
現金及び現金同等物の増減額	5	36	4
現金及び現金同等物の残高	313	349	317

セグメント変更・・・2013年10月の組織変更に伴い、下記の通り変更

旧セグメント

セグメント	主要製品	
化学品	ファインケミカル	テピック メラミンシアヌレート 環境化学品（ハイライト、シアヌール酸等） ファインテック
	基礎化学品	メラミン 尿素、アドフルー アンモニア、硫酸、硝酸 高純度薬品
機能性材料	サンエパー ARC®(KrF、ArF、多層材料) NHC(タッチパネル用絶縁膜) マイクロレンズ 無機コロイド材料(スノーテックス、オルガノゾル等)	
農業化学品	農薬	除草剤 殺虫剤 殺菌剤
	動物用医薬品原薬	
医薬品	リハロ	
卸売	日星産業	
その他	物流、緑化、エンジニアリング、肥料	
調整額	新事業企画部を含む	



新セグメント

セグメント	主要製品	
化学品	ファインケミカル	テピック メラミンシアヌレート 環境化学品（ハイライト、シアヌール酸等）
	基礎化学品	メラミン 尿素、アドフルー アンモニア、硫酸、硝酸 高純度薬品
機能性材料	サンエパー ARC®(KrF、ArF、多層材料) NHC(タッチパネル用絶縁膜) マイクロレンズ 無機コロイド材料(スノーテックス、オルガノゾル等)	
農業化学品	農薬	除草剤 殺虫剤 殺菌剤
	動物用医薬品原薬	
医薬品	リハロ ファインテック	
卸売	日星産業	
その他	物流、緑化、エンジニアリング、肥料	
調整額	新事業企画部を含む	

2015予想 セグメント別売上高(1)

(億円)

	2014実績			2015予想 (2015/11発表)			増減			増減率			2015予想 (2015/5発表)		
	上	下	計	上実績	下	計	上実績	下	計	上実績	下	計	上	下	計
化学	167	176	343	167	182	349	+0	+6	+6	+0%	+3%	+2%	176	182	358
ファイン	53	53	106	55	53	108	+2	+0	+2	+4%	+1%	+3%	56	54	110
基礎	114	123	237	112	129	241	-2	+6	+4	-2%	+5%	+2%	120	128	248
機能性	242	252	494	260	254	514	+18	+2	+20	+7%	+1%	+4%	249	268	517
農業化学	185	272	457	211	280	491	+26	+8	+34	+14%	+3%	+7%	209	276	485
医薬	50	38	88	37	50	87	-13	+12	-1	-25%	+30%	-1%	45	40	85
卸売	273	271	544	275	315	590	+2	+44	+46	+1%	+16%	+8%	289	312	601
その他	85	124	209	89	120	209	+4	-4	+0	+5%	-3%	+0%	94	118	212
調整額	-203	-220	-423	-202	-223	-425	+1	-3	-2	-	-	-	-212	-236	-448
合計	799	913	1,712	837	978	1,815	+38	+65	+103	+5%	+7%	+6%	850	960	1,810

(1)セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

2015予想 セグメント別営業利益

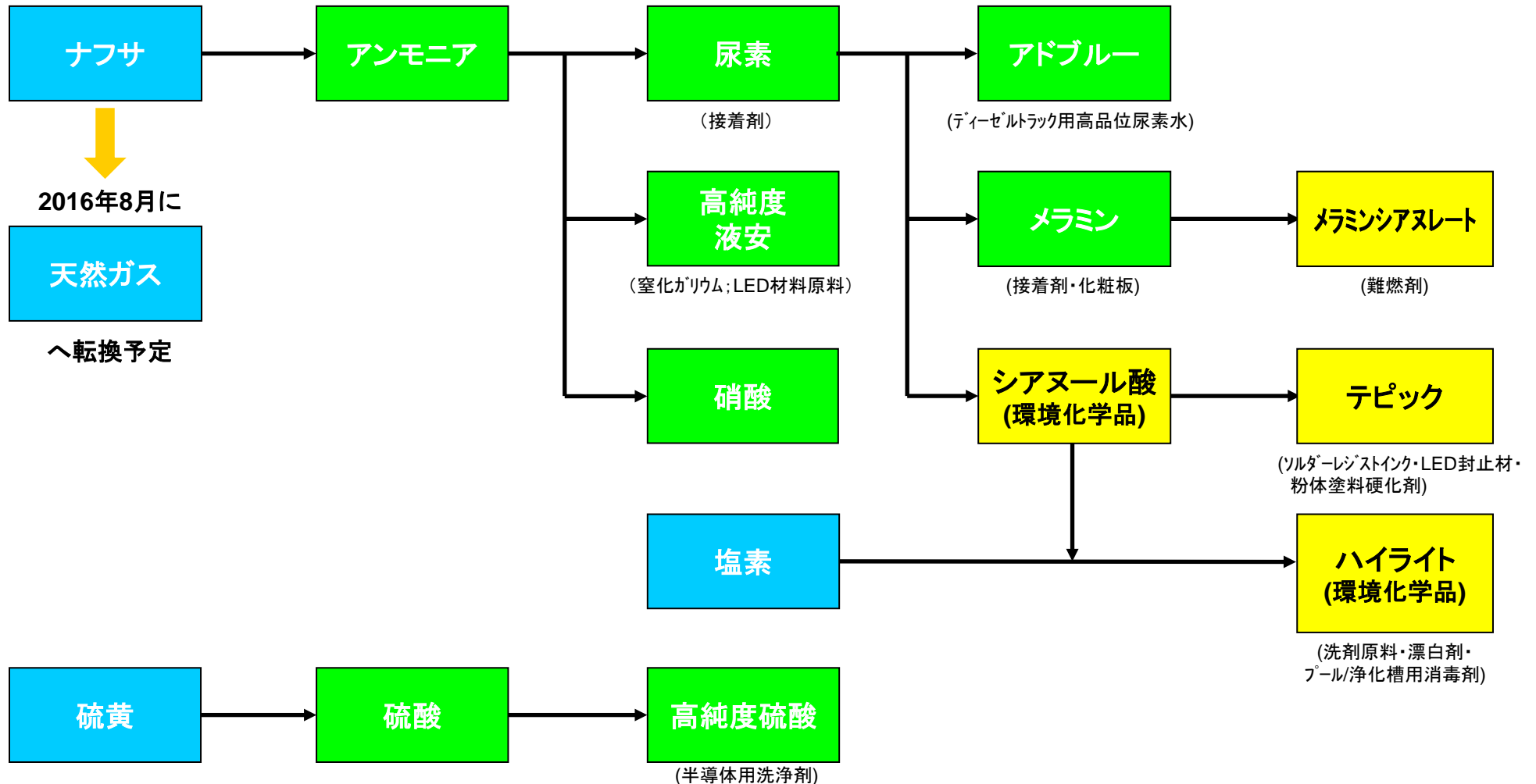
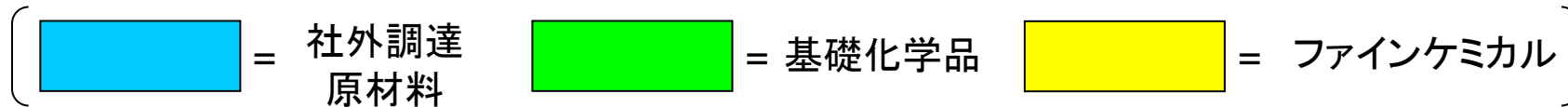
(億円)

	2014実績			2015予想 (2015/11発表)			増減			増減率			2015予想 (2015/5発表)		
	上	下	計	上実績	下	計	上実績	下	計	上実績	下	計	上	下	計
化学	4	15	19	14	20	34	+10	+5	+15	+237%	+35%	+79%	14	22	36
機能性	67	53	120	63	47	110	-4	-6	-10	-5%	-13%	-8%	53	55	108
農業化学	40	52	92	62	51	113	+22	-1	+21	+57%	-4%	+22%	51	45	96
医薬	16	7	23	6	15	21	-10	+8	-2	-61%	+109%	-9%	12	9	21
卸売	9	8	17	9	11	20	-0	+3	+3	-5%	+48%	+19%	9	10	19
その他	-1	7	6	0	5	5	+1	-2	-1	+5%	-13%	-14%	-1	6	5
調整額	-10	-14	-24	-11	-12	-23	-1	+2	+1	-	-	-	-9	-11	-20
合計	125	128	253	143	137	280	+18	+9	+27	+14%	+7%	+10%	129	136	265

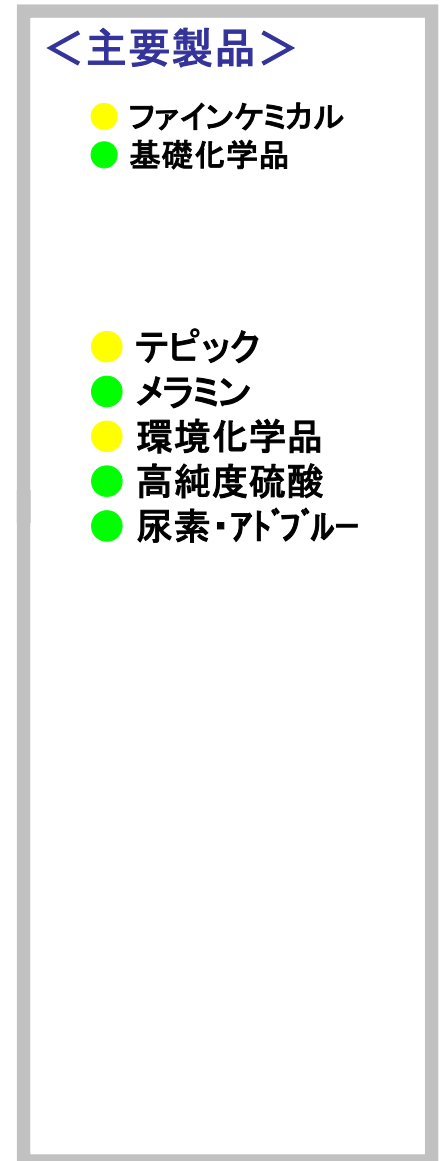
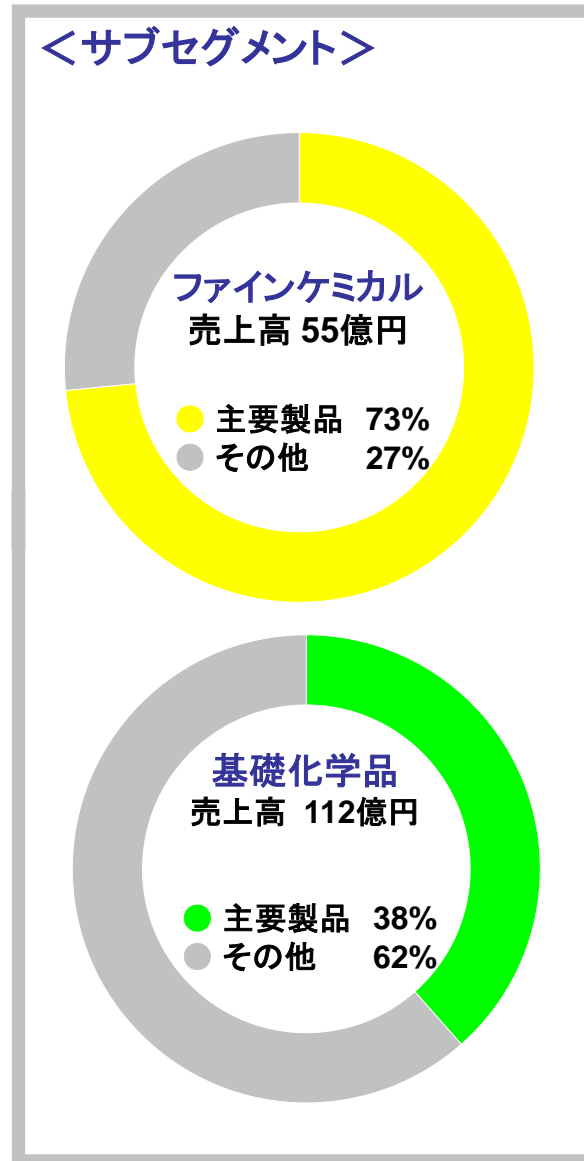
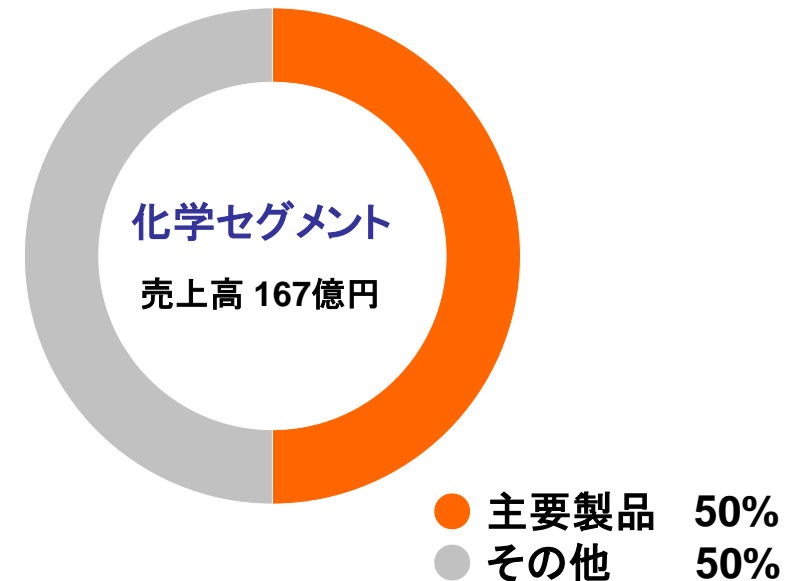
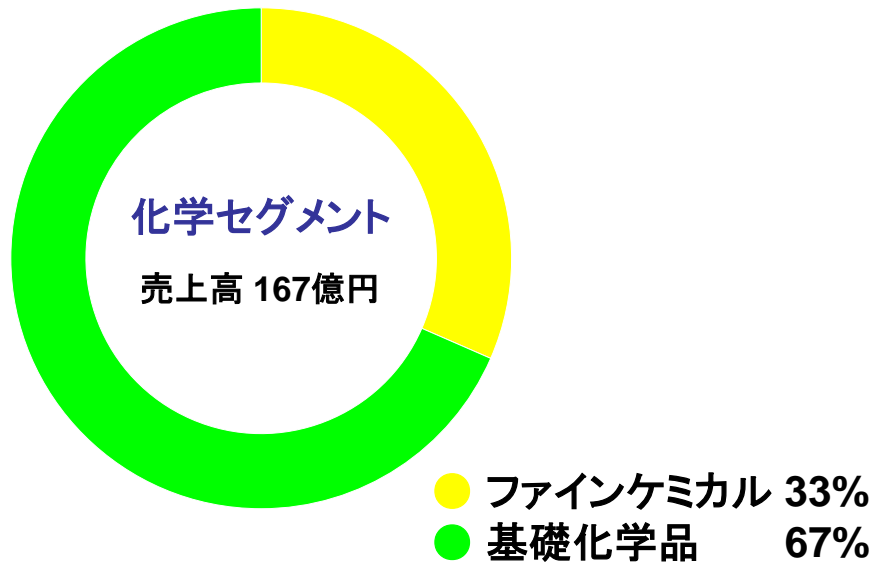
化学品セグメント概況－(A) 主要製品製造フロー

◆基礎化学品主要製品：アンモニア系製品と硫酸系製品

◆2014年度アンモニア国内生産能力シェア11%、高い自消率による付加価値向上

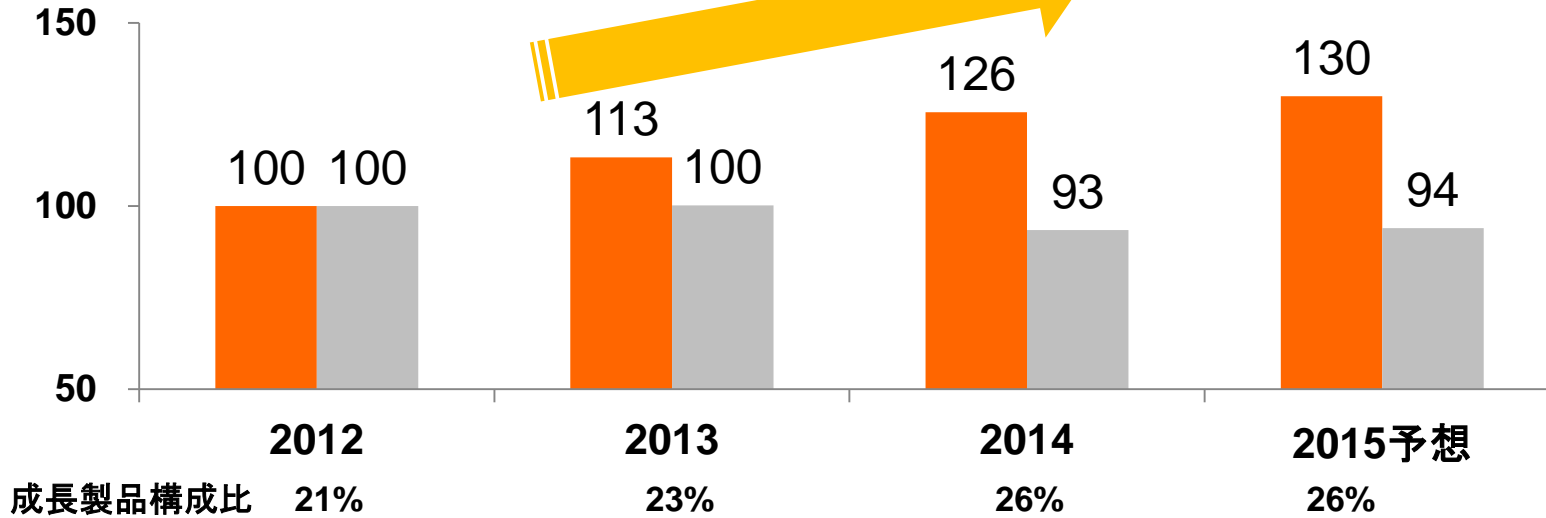


化学セグメント概況 – (B) 2015年度上期売上構成



化学品セグメント概況- (C) 成長製品

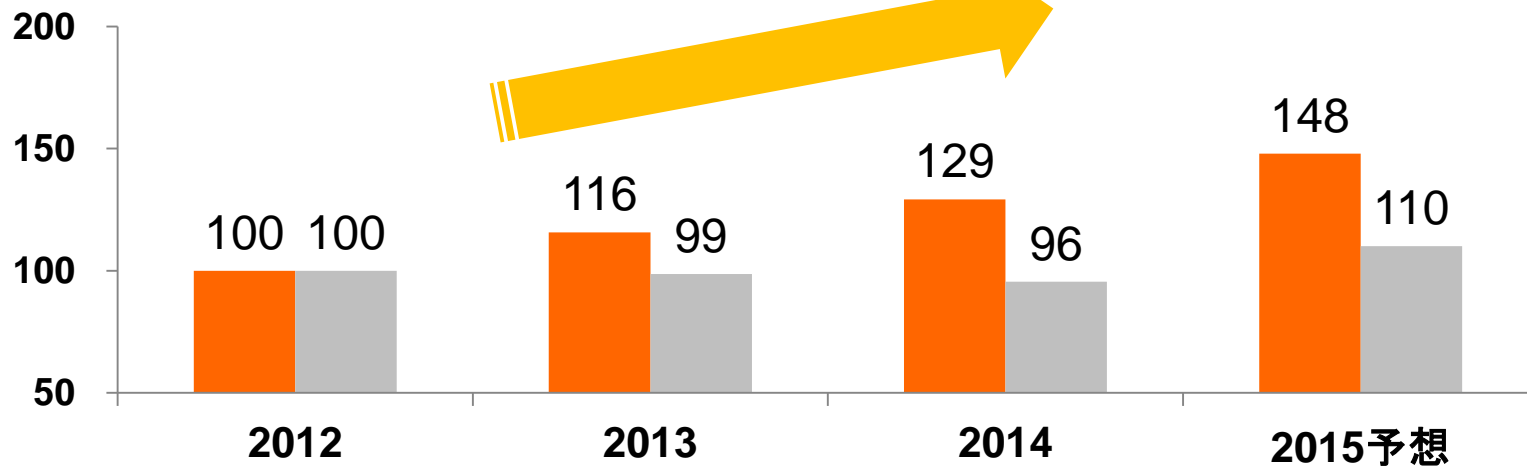
◆売上高 (2012年度=100)



■ **成長製品**
 テピック
 ファインオキシ
 アドブルー
 高純度液安
 メラミンシアヌレート
 など

■ **成熟製品**
 メラミン
 アンモニア
 尿素
 硝酸
 など

◆限界利益⁽¹⁾ (2012年度=100)



(1)限界利益: 売上高-変動原価

化学品セグメント概況－(D-1) 構造改善の現況

◆設備能力の推移 (2012年度能力=100)

		2012	2013	2014	2015予想		
成長 製品	テピック	100	→		120	} 増強	
	アドブルー [製造拠点数(1)]	100 [2]	→		150 [4]		} 削減
			→		160 [5]		
	高純度液安	100	→		250		
成熟 製品	アンモニア	100	→		80	} 削減	
	硝酸	100	→		80		

(1) 製造委託先を含む

◆実施済み富山工場アンモニア系コスト削減

工事費： 5.0億円

メリット： 2～3億円/年

工事内容： ユーティリティ効率化、少人化

◆アンモニア原料転換プロジェクト

次ページ(D-2)参照

化学品セグメント概況－(D-2)アンモニア原料転換プロジェクト

◆プロジェクト:

富山工場で生産しているアンモニアの原料をナフサから天然ガスに転換

◆目的:

ナフサに比べて価格変動幅が小さい天然ガスを原料とすることで、アンモニアをはじめ、尿素、メラミン、硝酸など各種誘導品の収益安定化を図る

◆工事金額:

10.9億円

◆工事完了時期:

2016年8月

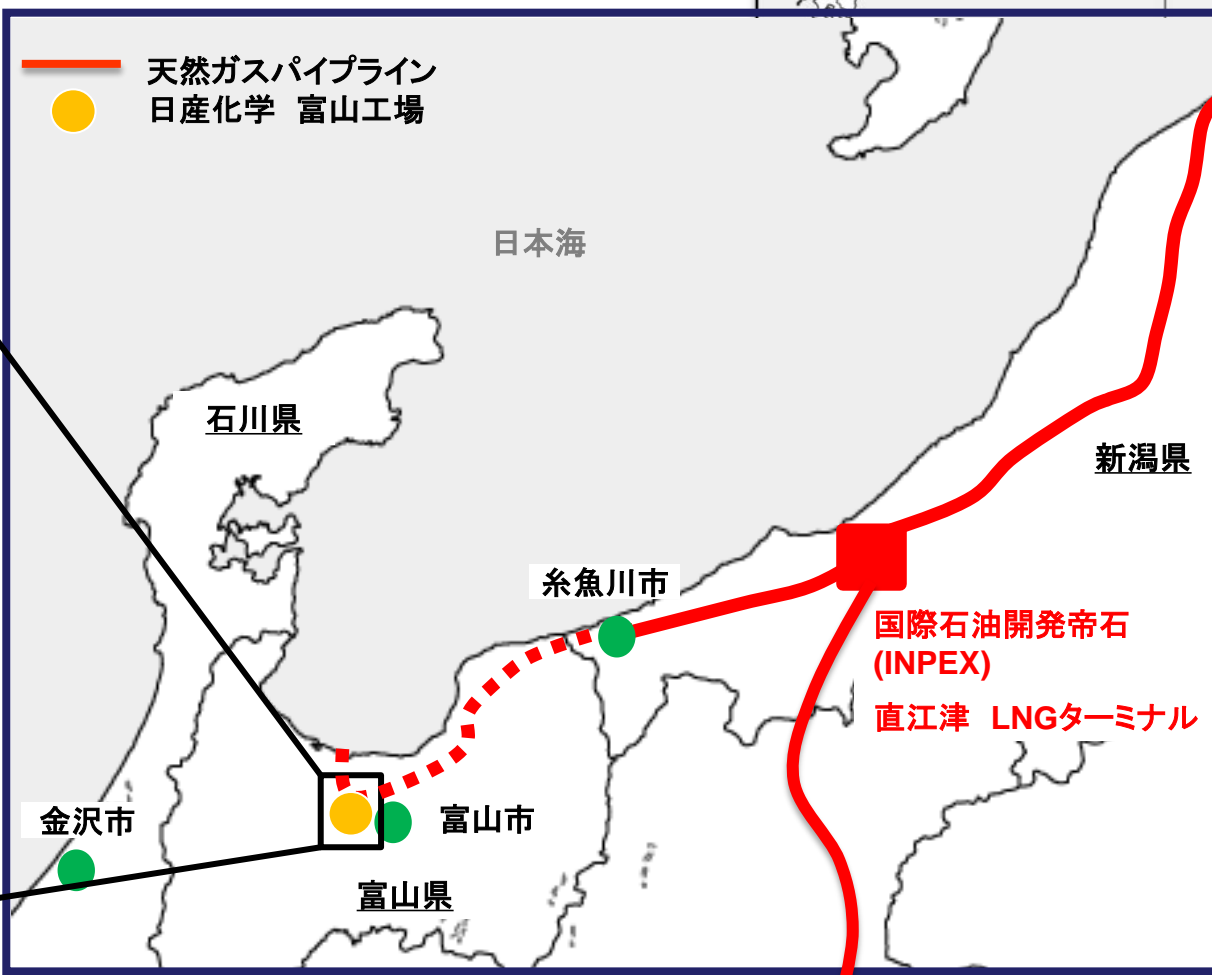
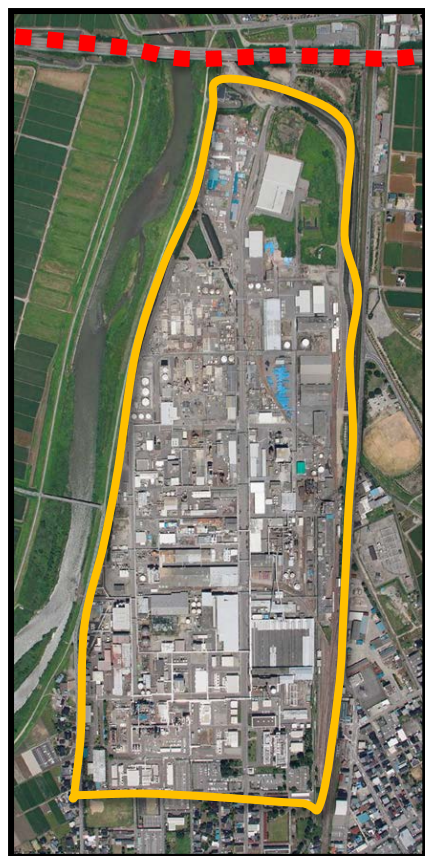
◆特別損失の計上:

現在使用しているナフサのパイプラインは、工事完了後不要となるため撤去することとし、2015年3月期第3四半期において、その概算費用704百万円を特別損失に計上済み

化学品セグメント概況-

(D-3)アンモニア原料転換プロジェクト

— 天然ガスパイプライン
— 日産化学 富山工場



化学品セグメント概況－(E) ファインケミカル

2015上期売上高実績

<前年同期比>

<2015/5業績予想比>

- ◆ テピック
- ◆ 環境化学品
- ◆ テピック
- ◆ 環境化学品

一般向け輸出・電材向け減収
円安で輸出増収、国内は消費税反動影響減で増収
一般向け輸出・電材向け下ぶれ
上ぶれ

2015下期売上高予想

<前年同期比>

<2015/5業績予想比>

- ◆ テピック
- ◆ 環境化学品
- ◆ テピック
- ◆ 環境化学品

一般向け輸出・電材向け減収
円安で輸出増収、国内は消費税反動影響減で増収
一般向け輸出下ぶれ、電材向け予想通り
予想通り

主要製品		前年同期比 連結売上高成長率								
		2014実績			2015予想 (2015/5 発表)			2015予想 (2015/11 発表)		
		上	下	計	上	下	計	上実績	下	計
全般		-1%	+15%	+6%	+7%	+2%	+4%	+4%	+1%	+3%
テピック	◆(用途) 電材向け(ソルターレス・ストインキ、LED周辺材料) 一般向け(粉体塗料硬化剤) ◆世界最大メーカー	+8%	+25%	+17%	+4%	-9%	-3%	-8%	-11%	-9%
環境 化学品	◆(ハイライト用途) 塩素化イソシアヌル酸を主原料とし、 プール、浄化槽等の殺菌、消毒に使用	-15%	-3%	-10%	+11%	+9%	+10%	+18%	+9%	+13%

上記2製品グループの2014年度実績連結ファインケミカル売上高に占める割合:74%

化学品セグメント概況－(F) 基礎化学品

2015上期売上高実績

<前年同期比>

- ◆メラミン
- ◆尿素・アドブルー
- ◆高純度硫酸
- ◆メラミン
- ◆尿素・アドブルー
- ◆高純度硫酸

国内減収(住宅着工戸数減少傾向)、輸出増収
増収
半導体向け低調
国内下ぶれ、輸出上ぶれ
下ぶれ
半導体向け下ぶれ

<2015/5業績予想比>

2015下期売上高予想

<前年同期比>

- ◆メラミン
- ◆尿素・アドブルー
- ◆高純度硫酸
- ◆メラミン
- ◆尿素・アドブルー
- ◆高純度硫酸

国内横ばい、輸出増収
尿素増収、アドブルー増収
増収
国内下ぶれ、輸出上ぶれ
尿素上ぶれ、アドブルー下ぶれ
下ぶれ

<2015/5業績予想比>

主要製品		前年同期比 連結売上高成長率								
		2014実績			2015予想 (2015/5 発表)			2015予想 (2015/11 発表)		
		上	下	計	上	下	計	上実績	下	計
全般		-9%	-6%	-7%	+5%	+5%	+5%	-2%	+5%	+2%
メラミン	◆(用途)接着剤、化粧板	-13%	-0%	-6%	+12%	+5%	+8%	+11%	+6%	+8%
尿素 アドブルー	◆(用途)接着剤、ディーゼル車排ガス浄化用高品位尿素水	-3%	+0%	-1%	+14%	+13%	+13%	+7%	+13%	+10%
高純度 硫酸	◆(用途)半導体用洗浄剤 ◆国内最大メーカー	-12%	-11%	-12%	-4%	+8%	+2%	-12%	+1%	-6%

上記3製品グループの2014年度実績連結基礎化学品売上高に占める割合:36%

化学セグメント概況 - (G)セグメント収益動向

(億円)

	2014実績(A)			2015予想 (2015/5発表)			2015予想(B) (2015/11発表)			増減 (B) - (A)			増減率 (B) - (A)		
	上	下	計	上	下	計	上実績	下	計	上実績	下	計	上実績	下	計
売上高	167	176	343	176	182	358	167	182	349	+0	+6	+6	+0%	+3%	+2%
フィン	53	53	106	56	54	110	55	53	108	+2	+0	+2	+4%	+1%	+2%
基礎	114	123	237	120	128	248	112	129	241	-2	+6	+4	-2%	+5%	+2%
営業利益	4	15	19	14	22	36	14	20	34	+10	+5	+15	+237%	+35%	+79%

2015上実績

<前年同期比>

- (ファインケミカル) ◆ テピック減収、環境増収
◆ 売上高増加、営業利益増加
- (基礎化学品) ◆ メラミン増収、尿素・アドブルー増収、高純度硫酸減収
◆ ナフサ安
◆ 売上高減少、営業利益増加
- (セグメント) ◆ 売上高横ばい、営業利益+10億円

< 2015/5業績予想比>

- (ファインケミカル) ◆ テピック売上高下ぶれ、環境売上高上ぶれ
◆ 売上高下ぶれ、営業利益下ぶれ
- (基礎化学品) ◆ メラミン・尿素・アドブルー・高純度硫酸下ぶれ
◆ ナフサ安
◆ 売上高下ぶれ、営業利益上ぶれ
- (セグメント) ◆ 売上高-9億円、営業利益予想通り

2015下予想

<前年同期比>

- (ファインケミカル) ◆ テピック減収、環境増収
◆ 売上高横ばい、営業利益増加
- (基礎化学品) ◆ メラミン・尿素・アドブルー・高純度硫酸増収
◆ ナフサ安
◆ 売上高増加、営業利益増加
- (セグメント) ◆ 売上高+6億円、営業利益+5億円

< 2015/5業績予想比>

- (ファインケミカル) ◆ テピック売上高下ぶれ・環境売上高予想通り
◆ 売上高下ぶれ、営業利益予想通り
- (基礎化学品) ◆ メラミン売上高上ぶれ、尿素・アドブルー予想通り、
高純度硫酸売上高下ぶれ
◆ 売上高予想通り、営業利益下ぶれ
- (セグメント) ◆ 売上高予想通り、営業利益-2億円

(白紙)

機能性材料セグメント概況 – (A) ディ스플레이材料

2015上期売上高実績

<前年同期比>

<2015/5業績予想比>

ディスプレイ材料合計増収+18%

ディスプレイ材料合計上ぶれ

IPS/FFS・VA増収、TN減収

IPS/FFS・VA上ぶれ、TN下ぶれ

2015下期売上高予想

<前年同期比>

<2015/5業績予想比>

ディスプレイ材料合計増収+1%

ディスプレイ材料合計下ぶれ

IPS/FFS増収、VA減収、TN減収

IPS/FFS・VA・TN下ぶれ、エルソース下ぶれ

主要製品	前年同期比 連結売上高成長率								
	2014実績			2015予想 (2015/5 発表)			2015予想 (2015/11 発表)		
	上	下	計	上	下	計	上実績	下	計
サンエバー	+22%	+26%	+24%	+7%	+4%	+5%	+18%	+0%	+9%
その他ディスプレイ材料 計(1)	-58%	-43%	-52%	+19%	+475%	+238%	+1%	+97%	+47%
ディスプレイ材料合計	+19%	+25%	+22%	+7%	+8%	+8%	+18%	+1%	+9%

(1) NHC(タッチパネル用絶縁膜)、3D TV材料、エルソース(有機EL用塗布型ホール注入材)等

- ◆ 2012年度NCK(韓国) 設備計画 稼働開始2014年10月
 - <ディスプレイ材料> サンエバー生産能力増強、倉庫増設、R&D設備増強
 - <半導体材料> ARC® 生産能力増強、倉庫増強

機能性材料セグメント概況 – (B) 半導体材料

2015上期売上高実績

<前年同期比>
<2015/5業績予想比>

半導体材料合計減収-4%
半導体材料合計下ぶれ

KrF・ArF増収、その他半導体材料減収
KrF上ぶれ、ArF・その他半導体材料下ぶれ

2015下期売上高予想

<前年同期比>
<2015/5業績予想比>

半導体材料合計増収+1%
半導体材料合計下ぶれ

KrF減収・ArF増収、その他半導体材料減収
KrF・ArF・その他半導体材料下ぶれ

主要製品	前年同期比 連結売上高成長率								
	2014実績			2015予想 (2015/5 発表)			2015予想 (2015/11 発表)		
	上	下	計	上	下	計	上実績	下	計
KrF (ARC®)	+15%	+19%	+17%	-4%	+3%	+0%	+1%	-4%	-2%
ArF (ARC®)	+19%	+8%	+13%	+7%	+14%	+11%	+3%	+8%	+6%
小計	+17%	+12%	+14%	+2%	+9%	+6%	+2%	+2%	+2%
その他半導体材料 計(1)	+42%	+10%	+25%	-10%	+7%	-2%	-23%	-1%	-12%
半導体材料合計	+23%	+12%	+17%	-1%	+8%	+4%	-4%	+1%	-1%

(1) 多層材料(ARC®)、マイクロレンズ*等

◆ Thin Materials(TMAT)社株式100%取得

<取得完了日> 2013年6月28日

<本社所在地> ドイツ・ミュンヘン市 (Fraunhofer研究所内)

<取得目的> TMAT社が保有する半導体3次元実装(仮貼り合わせ材料)の高度なプロセス・材料開発技術の取り込み

◆ 次世代ロードマップ進行に沿った評価機器購入計画 総額25億円程度(2015年度20億円実施)

◆ 半導体材料開発設備新設 28億円(完工2016年12月)

機能性材料セグメント概況 - (C-1) 無機コロイド材料

高機能コロイド製品群

スノーテックス

コロイダルシリカ
(水分散シリカゾル)

オルガノゾル
有機溶媒分散シリカゾル

アルミナゾル

サンコロイド

高屈折率及び新規製法
による金属酸化物ゾル

セルナックス

導電性材料・熱線吸収

< スノーテックスの特徴 >

透明性 親水性 耐熱性
導電性 高硬度 結合性
増摩性 結合性 増粘性
屈折率調整

< 主な用途 >

磨く

塗布

固める

< 使用例 >

磨く

シリコンウェハ、
アルミ/ガラス
ハードディスク

塗る

鋼板、レンズ、
プラスチック
フィルム

固める

脱硝触媒、
各種バインダー

機能性材料セグメント概況 - (C-2) スノーテックス・オルガノゾル

2015上期売上高実績

<前年同期比>

- ◆スノーテックス
- ◆オルガノゾル

研磨材減収、一般用途増収
増収

<2015/5業績予想比>

- ◆スノーテックス
- ◆オルガノゾル

研磨材下ぶれ、一般用途上ぶれ
上ぶれ

2015下期売上高予想

<前年同期比>

- ◆スノーテックス
- ◆オルガノゾル

研磨材減収、一般用途増収
減収

<2015/5業績予想比>

- ◆スノーテックス
- ◆オルガノゾル

研磨材下ぶれ、一般用途上ぶれ
下ぶれ

主要製品		前年同期比 単体売上高成長率								
		2014実績			2015予想 (2015/5 発表)			2015予想 (2015/11 発表)		
		上	下	計	上	下	計	上実績	下	計
スノーテックス	◆(用途) 研磨材(シリコンウェハ-・アルミ・ガラスハードディスク)、 脱硝触媒、特殊鋼板等	+3%	+7%	+5%	-3%	+3%	-0%	+4%	+2%	+3%
オルガノゾル	◆(用途) 電子機器用フィルム表面処理	-10%	+7%	-2%	+3%	-15%	-6%	+18%	-16%	-0%

機能性材料セグメント概況 – (D) セグメント収益動向

(億円)

	2014実績(A)			2015予想 (2015/5発表)			2015予想(B) (2015/11発表)			増減 (B) - (A)			増減率 (B) - (A)		
	上	下	計	上	下	計	上実績	下	計	上実績	下	計	上実績	下	計
売上高	242	252	494	249	268	517	260	254	514	+18	+2	+20	+7%	+1%	+4%
営業利益	67	53	120	53	55	108	63	47	110	-4	-6	-10	-5%	-13%	-8%

2015上実績

<前年同期比>

- ◆ サンエバー増収(IPS/FFS・VA増収、TN減収)
- ◆ 半導体材料減収(KrF・ArF増収、多層等その他減収)
- ◆ 無機増収(スノーテックス増収、オルガノゾル増収)
- ◆ 固定費増加
- ◆ 売上高+18億円、営業利益-4億円

<2015/5業績予想比>

- ◆ サンエバー売上高上ぶれ(IPS/FFS・VA上ぶれ、TN下ぶれ)
- ◆ 半導体材料売上高下ぶれ
(KrF上ぶれ、ArF・多層等その他下ぶれ)
- ◆ 無機売上高上ぶれ(スノーテックス上ぶれ、オルガノゾル上ぶれ)
- ◆ 固定費下ぶれ
- ◆ 売上高+11億円、営業利益+10億円

2015下予想

<前年同期比>

- ◆ サンエバー横ばい(IPS/FFS増収、VA・TN減収)
- ◆ 半導体材料増収(ArF増収、KrF・多層等その他減収)
- ◆ 無機増収(スノーテックス増収、オルガノゾル減収)
- ◆ 固定費増加
- ◆ 売上高+2億円、営業利益-6億円

<2015/5業績予想比>

- ◆ サンエバー売上高下ぶれ(IPS/FFS・VA・TN下ぶれ)
- ◆ 半導体材料売上高下ぶれ(KrF・ArF・多層等その他下ぶれ)
- ◆ 無機売上高下ぶれ(スノーテックス・オルガノゾル下ぶれ)
- ◆ エルソース(有機EL用塗布型ホール注入材)上市遅れ
- ◆ 固定費増加
- ◆ 売上高-14億円、営業利益-8億円

(白紙)

農業化学品セグメント概況- (A) 売上高増減・構成(単体 値引前)

主要製品名 (2014年 売上高順)	種類	前年同期比 売上高増減		
		2014実績	2015予想 (2015/5発表)	2015予想 (2015/11発表)
ラウンドアップ	除草	↗↗↗↗	↗	↗
アルテア (NC-620)	除草	↗↗↗↗	↗↗↗↗	↗↗↗↗
パーミット	除草	↗↗	↗↗↗	↘↘
タルガ	除草	↗↗↗↗	↘↘	↗
シリウス	除草	↘↘↘↘	↗↗↗↗	↘↘
パルサー (チフルザミド)	殺菌	↗↗↗↗	↗↗↗↗	↗↗↗↗
スターマイト	殺虫	↗	↗	↘
ライメイ	殺菌	↗↗	↗↗↗↗	↗↗↗↗
サンマイト	殺虫	↘	↘	↗↗

前年同期比売上高増減

+15%~	↗↗↗↗
+10~+15%	↗↗↗
+5~+10%	↗↗
+0~+5%	↗
-0~-5%	↘
-5~-10%	↘↘
-10~-15%	↘↘↘
-15%~	↘↘↘↘

農業化学品セグメント概況- (B)

- ◆ 安定的収益源から、アルテア、ラウンドアップ、フルララネルを軸に高成長事業に進化
- ◆ 自社新剤、買収剤、導入剤で戦力増強

(上市時期)	(製品)
2002年度	ラウンドアップ(国内事業をモンサントより買収)
2008年度	ライメイ(殺菌剤、自社)、スターマイト(殺虫剤、自社)
2009年度	パルサー(チフルザミド)(殺菌剤、ダウより買収)、プレバソン(殺虫剤、導入)
2010年度	AVH(除草剤、導入) ラウンドアップAL(家庭向け希釈済みシャワータイプ)上市、好調に推移
2011年度	アルテア(NC-620)(除草剤、自社)を韓国上市
2012年度	アルテア(NC-620)を日本上市
2013年度	MSD社*向けに動物用医薬品原薬フルララネルを出荷開始
2014年度	MSD社が動物用医薬品ブラベクトを欧州(4月)、米国(6月)で上市 エクシレルプリロツソ(サイアジピル)(殺虫剤、導入)上市
2015年度	(株)インターベツト**がブラベクトを日本で上市(7月)
2016-17年度	果樹野菜水稲用殺虫剤(導入)、果樹野菜用殺菌剤(導入)上市予定
2019年度～	殺虫剤(自社)上市予定

*MSD社=メルク社(米国)のアニマルヘルス事業部門、MSD Animal Health社

** (株)インターベツト=MSD社の日本法人

- ◆ 生物科学研究所整備投資(医薬品と共通)

期間、投資額 : 2010-17年5期、2015-17年第5期(最終) 13億円(5期合計64億円)

完成済み主要施設: 本館、完全自動化化合物ライブラリ、人工気象室、温室、(5期)温室、栽培管理棟

- ◆ 2011年9月イハラプラス社(ブラジル)に3%資本参加
- ◆ 2014年4月中国現地法人営業開始(販売支援、普及サービス、製品開発支援)
- ◆ 2015年度単体予想 輸出比率: 31%(アジア34%、欧州・アフリカ47%、北・中南米19%) ※フルララネルを含める

農業化学品セグメント概況ー (C) フルララネル

◆フルララネル(Fluralaner)

ブラベクトの有効成分であるフルララネルは、これまでのペット用外部寄生虫薬とは異なる新たな作用機序を有しており、動物用医薬品原薬として、当社がMSD社に供給する

◆ブラベクト(BRAVECTO)

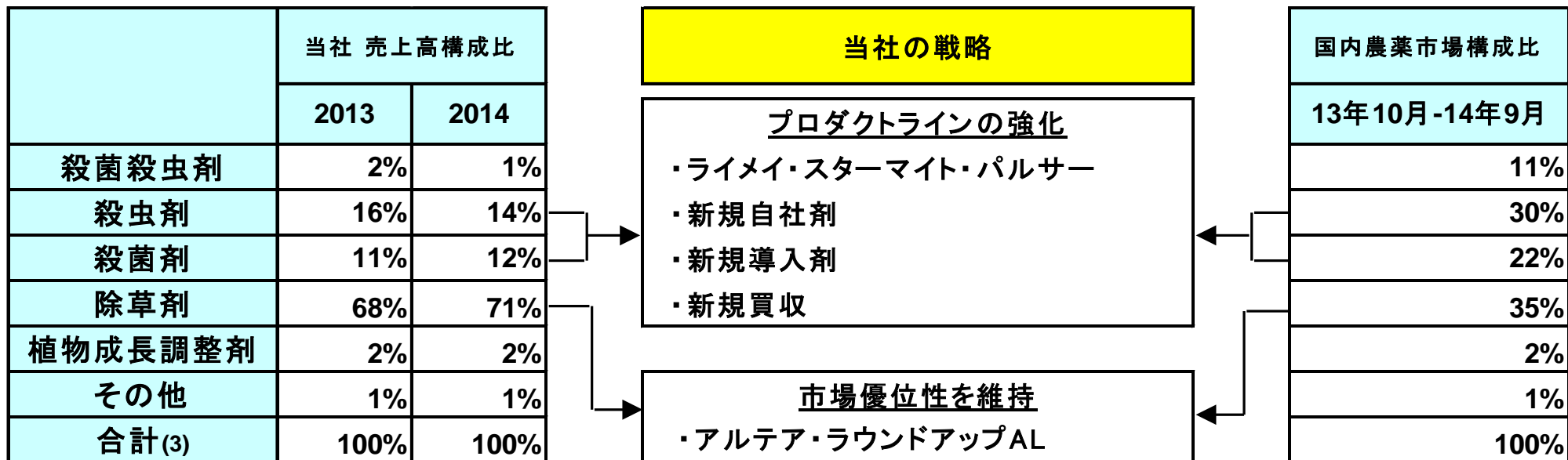
- MSD社が開発したペット用外部寄生虫薬で、犬のノミ、マダニの主要種に対し即効性に優れ、さらに、通常1か月毎に投薬する既存製品より殺虫効果の持続性が長く、12週間(クリイロコイタマダニは8週間)にわたって持続するという優れた特長を有する
- チュアブルタブレット(経口投与製剤)が、EU(欧州連合)において販売承認され、MSD社が2014年4月より、イタリア・オランダ・スペイン・ドイツ・フランス・英国、2014年6月より米国、2015年7月より日本でそれぞれ販売開始し、現在、50か国以上で販売中

農業化学品セグメント概況- (D) 売上高(単体 値引前)

	前年同期比 売上高成長率								
	2014実績			2015予想 (2015/5 発表)			2015予想 (2015/11 発表)		
	上	下	計	上	下	計	上実績	下	計
ラウンドアップ (うちラウンドアップAL(1))	+30% (+61%)	+9% (+52%)	+17% (+59%)	+3% (+29%)	+3% (-8%)	+3% (+20%)	+2% (+27%)	+3% (+10%)	+3% (+23%)
その他(2)	+7%	+16%	+13%	+21%	+1%	+8%	+18%	+2%	+7%
合計	+13%	+14%	+14%	+16%	+2%	+7%	+14%	+2%	+6%

(1) ALは2014年度ラウンドアップ売上高全体の約10%を占める

(2) フルララネルを含める



(3)フルララネルを除く

農業化学品セグメント概況 - (E) セグメント収益動向

(億円)

	2014実績(A)			2015予想 (2015/5発表)			2015予想(B) (2015/11発表)			増減 (B) - (A)			増減率 (B) - (A)		
	上	下	計	上	下	計	上実績	下	計	上実績	下	計	上実績	下	計
売上高	185	272	457	209	276	485	211	280	491	+26	+8	+34	+14%	+3%	+7%
営業利益	40	52	92	51	45	96	62	51	113	+22	-1	+21	+57%	-4%	+22%

2015上実績

<前年同期比>

- ◆ ラウンドアップ・アルテア・パーミット(輸出)・シリウス・タルガ(輸出)増収
- ◆ フルララネル増収
- ◆ 売上高+26億円、営業利益+22億円

<2015/5業績予想比>

- ◆ アルテア・タルガ(輸出)売上高上ぶれ
ラウンドアップ・パルサー(輸出)・シリウス・パーミット(輸出)売上高下ぶれ
- ◆ フルララネル売上高上ぶれ
- ◆ 固定費下ぶれ
- ◆ 売上高+2億円、営業利益+11億円

2015下予想

<前年同期比>

- ◆ ラウンドアップ・パルサー(輸出)・アルテア増収
パーミット(輸出)・タルガ(輸出)減収
- ◆ フルララネル増収
- ◆ 固定費増
- ◆ 売上高+8億円、営業利益-1億円

<2015/5業績予想比>

- ◆ アルテア・タルガ(輸出)・パルサー(輸出)売上高上ぶれ
ラウンドアップ売上高予想通り、シリウス売上高下ぶれ
- ◆ フルララネル売上高上ぶれ
- ◆ 固定費上ぶれ
- ◆ 売上高+4億円、営業利益+6億円

(白紙)

医薬品セグメント概況 – (B) リバロ

	2013実績	2014実績	2015予想 (2015/5発表)	2015予想 (2015/11発表)
国内末端売上高（薬価ベース、億円）	526	345	-	-
マーケットシェア (1)	21%	16%	-	-
当社原薬売上高（国内外合計、億円）	102	69	57	59
当社原薬売上高 前年同期比成長率 (うち国内)	-2% (-2%)	-32% (-46%)	-17% (-28%)	-15% (-28%)

(1) 後発品除く

- ◆ 2014年度 国内シェア約16%
- ◆ 生物科学研究所整備投資（農業化学品と共通）

- ◆ 2013年 1-2月 結晶形特許成立
- ◆ 2013年 8月 国内化合物特許満了
- ◆ 2014年薬価改定（約-5%）

- ◆ 結晶形特許 特許権侵害訴訟提起 合計16社（2015年9月末時点）
- ◆ 2014年4月米国で後発品に対する特許権侵害訴訟提起
(ANDA訴訟: Abbreviated New Drug Application訴訟)

2014年度マーケットシェア(1)

クレストール	48%
リピトール	21%
リバロ	16%
メバロチン	9%

医薬品セグメント概況 – (C) リバロ 世界開発販売状況

地域名	国名	上市時期	販売担当企業名
アジア	日本	2003年9月	興和創薬
	韓国	2005年7月	JWPコーポレーション
	タイ	2008年1月	バイオフาร์ม・ケミカル
	中国	2009年7月	興和(上海)医薬諮詢有限公司
	インドネシア	2012年5月	タナベインドネシア(田辺三菱製薬)
	台湾	2012年6月	台田薬品股份有限公司(田辺三菱製薬)
北米	米国	2010年6月	興和KPA
中南米	メキシコ、ブラジル、 コロンビア、ベネズエラ	2012年2月～	イーライリリー
欧州	スペイン、ポルトガル、 ウクライナ、ギリシャ	2011年5月～	レコルダッチ
	スイス	2013年1月	イーライリリー
中近東	レバノン、ヨルダン、UAE、 クウェート、サウジアラビア	2011年3月～	アルゴリズム

計 21ヶ国で販売中

医薬品セグメント概況 – (D) パイプライン

開発品	作用機序	適応症候補	パートナー
NT-702	・フォスホジエステラーゼ (PDE)3阻害	・間欠性跛行 ・喘息	・大正製薬とのライセンス契約終了 ・導出先検討中
NTC-801	・アセチルコリン感受性カリウム チャンネル(IKACH)阻害	・不整脈 (心房細動など)	・帝人ファーマ、フリストルマイヤーズ・スクイフ とのライセンス契約終了(2015/9) ・新たな導出先検討中
NIP-022	・トロンボポエチン(TPO) 受容体活性化	・血小板減少症	・小野薬品工業とのライセンス契約終了 (2014/4) ・ヤクルト本社とライセンス契約締結(2015/10) ・国内臨床試験準備中

◆新規テーマ:

戦略的に構築した化合物ライブラリー、精密有機合成力などの強みを活かし、
循環器疾患領域、神経疾患領域での創薬を目指す

医薬品セグメント概況 – (E) ファインテック

- ◆ 医薬品開発研究参加型事業で、前臨床から商業生産まで、原薬・中間体製造、プロセス研究を受託
- ◆ 2013年 10月 経営資源(合成技術、製造・研究・品質管理体制)の効率的運用とシナジーを狙い、医薬品事業部と統合し、創薬事業と受託事業の二本柱とした
- ◆ 高活性・高付加価値ジェネリック原薬(プロスタグランジンやビタミンD3等)を中心として、新規案件獲得に注力中

2015上期売上高実績

<前年同期比>

<2015/5業績予想比>

減収(既存契約が下期へ後ろ倒し)

下ぶれ(既存契約が下期へ後ろ倒し)

2015下期売上高予想

<前年同期比>

<2015/5業績予想比>

増収(既存契約増収、上期から後ろ倒し、高付加価値ジェネリック原薬出荷)

上ぶれ(既存契約が上期から後ろ倒し、新規開発品受託)

前年同期比 連結売上高成長率								
2014実績			2015予想 (2015/5 発表)			2015予想 (2015/11 発表)		
上	下	計	上	下	計	上実績	下	計
+44%	+45%	+45%	+15%	+22%	+18%	-6%	+60%	+23%

医薬品セグメント概況 – (F) セグメント収益動向

(億円)

	2014実績(A)			2015予想 (2015/5発表)			2015予想(B) (2015/11発表)			増減 (B) - (A)			増減率 (B) - (A)		
	上	下	計	上	下	計	上実績	下	計	上実績	下	計	上実績	下	計
売上高	50	38	88	45	40	85	37	50	87	-13	+12	-1	-25%	+30%	-1%
営業利益	16	7	23	12	9	21	6	15	21	-10	+8	-2	-61%	+109%	-9%

2015上実績

<前年同期比>

- ◆ リバロ国内減収、輸出増収
- ◆ ファインテック減収、増益
- ◆ 売上高-13億円、営業利益-10億円

<2015/5業績予想比>

- ◆ リバロ国内売上高下ぶれ(下期へ後ろ倒し)、輸出上ぶれ
- ◆ ファインテック売上高下ぶれ、営業利益下ぶれ
- ◆ NIP-022一時金下期へ後ろ倒し
ヤクルト本社とライセンス契約締結(10月)
- ◆ 売上高-8億円、営業利益-6億円

2015下予想

<前年同期比>

- ◆ リバロ国内増収、輸出増収
- ◆ ファインテック増収、増益
- ◆ NIP-022一時金
- ◆ 売上高+12億円、営業利益+8億円

<2015/5業績予想比>

- ◆ リバロ国内売上高上ぶれ(上期から後ろ倒し)、輸出下ぶれ
- ◆ ファインテック売上高上ぶれ、営業利益上ぶれ
- ◆ NIP-022一時金上期から後ろ倒し
- ◆ 売上高+10億円、営業利益+6億円

セグメント別 設備投資・減価償却・研究開発費用

(億円)

	設備投資(2)					減価償却(3)					研究開発費用					売上高比率
	2011	2012	2013	2014	2015E	2011	2012	2013	2014	2015E	2011	2012	2013	2014	2015E	
化学(1)	16	9	12	14	20	25	16	14	14	15	8	4	4	5	6	1.7%
機能性材料	22	31	43	52	61	43	37	32	36	55	62	65	63	67	79	15.4%
農業化学	21	25	13	18	12	18	19	20	18	14	28	30	35	35	38	7.7%
医薬(1)	17	8	6	4	5	10	15	12	9	8	25	26	29	27	22	25.3%
卸売	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	-
その他	6	8	14	10	8	8	7	6	7	8	13	12	11	16	16	-
合計	83	81	88	98	106	105	95	85	85	101	136	137	142	150	161	

(1)セグメント組替

2011 ー 旧セグメント

2012~2015 ー 新セグメント(FTは医薬に組替)

(研究開発費売上高比率)

9.2% 8.9% 8.7% 8.7% 8.9%

(2)設備投資額

実績 ー 検収ベース

予想 ー 稼働開始ベース

(3)減価償却法

サンエバー・ARC® ー 4年定率(初年度50%を償却)

その他製品 ー 8年定率(初年度25%を償却)

研究所総合職人員(14/9)-①	420
総合職人員(14/9)-②	1,050
①/②	40%

※単体ベース

※概数

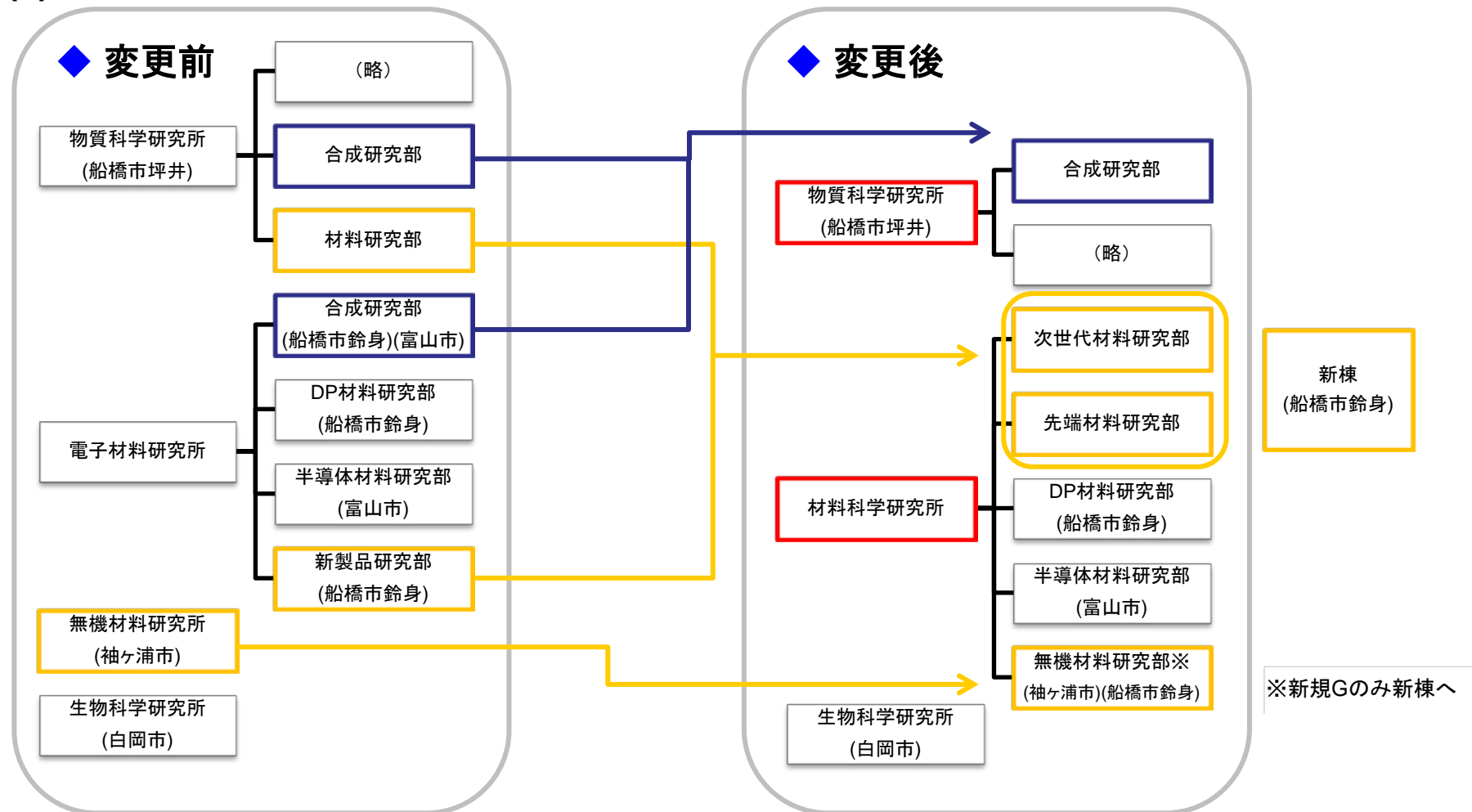
主要設備投資(承認ベース)

(億円)

2013実績		2014実績		2015予想	
項目	金額	項目	金額	項目	金額
物質科学研(機器)	8	生物科学研第5期(施設)	13	半導体(開発設備新設)	28
電材研(機器)	8	半導体(評価機器)	11	材料研(機器)	21
生物科学研第4期(施設)	5	アンモニア原料転換	11	農薬(製剤増強)	12
		電材研(機器)	9	サンエバー原料増強	10
		無機品質向上工事	7	半導体(評価機器)	9
		物質科学研(機器)	6	ファインテック増強	4
		NCK R&Dセンター(機器)	3	テピック増強	3
				生物科学研(機器)	3
				NCK R&Dセンター(機器)	2

研究体制の変更(2014年10月)

- ◆ 電子材料研究所(船橋市鈴身)内の新棟完成(34億円)を機に、新事業・新製品の早期創出を狙い、
 - (1) 散在していた材料研究を集約し(半導体を除く)、ディスプレイ材料研究部に加え、先端材料研究部、次世代材料研究部、無機材料研究部を新設
 - (2) 電子材料研究所と無機材料研究所を、材料科学研究所に統合
 - (3) 材料科学研究所 半導体材料研究部は富山で変更なし



財務施策

(1) 自己株式取得

- ◆ ROE向上を目的に2006年度より開始
- ◆ 2006-15年度取得総額425億円、3,102万株(取得開始前発行済株式の16.5%)
- ◆ 2006-15年度取得株は消却済

2006-15年度 自己株式取得実績

(1) 単位未満株式買取を除く (2) 単位未満株式を含む

年度	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	合計
自己株式取得総数(千株)(1)	3,500	3,399	7,355	0	2,167	0	6,372	3,263	2,764	2,196	31,016
取得価額総額(億円)(1)	47	50	80	0	28	0	50	50	60	60	425
自己株式消却総数(千株)	3,000	3,635	7,000	0	3,000	0	6,000	4,000	3,000	2,000	31,635
発行済株式総数(百万株)	185	181	174	174	171	171	165	161	158	156	
期末自己株式数(千株)(2)	1,367	1,233	1,660	1,709	885	886	1,258	522	287		
株主総還元性向 (配当+自己株式取得)(%)	60	56	118	32	53	37	67	59	64		

- ◆ 2015年度 取得 取得株数:2,196千株 取得総額:60億円 取得期間:2015年5月13日~7月9日
- 消却 消却株数:2,000千株 消却時期:2015年7月31日

(2) キャッシュマネジメント(単体ベース)

目標現預金残高水準

= 必要下限額 + 流動性リスク対応 $[1/3 \times (\text{長期借入金年間返済予定額} + \text{短期借入残})]$
+ 偶発リスク対応

中期経営計画 Vista2015 Stage II (2013-2015)

2013年5月発表と2015年予想(2015年11月発表) - 数値目標 (A-1)

1. PL	中計		実績 2014	今次予想 2015	(億円)
	2012実績	2015			
売上高	1,538	1,800	1,712	達成見込み 1,815	
営業利益	195	260	253	達成見込み 280	
経常利益	205	265	264	達成見込み 292	
当期純利益	139	185	182	達成見込み 217	
EPS(円)	84.00	113.00	前倒し達成 113.99	達成見込み 139.53	
為替レート(円/ドル)		85	117	120	
ナフサ(円/kl)		61,000	63,100	51,000	

(億円)

2. セグメント(1)	中計				今次予想		差異	
	売上高 (2)		営業利益		売上高	営業利益	売上高	営業利益
	2012実績	2015 (C)	2012実績	2015 (D)	2015 (E)	2015 (F)	(E) - (C)	(F) - (D)
化学品他 (3)	704	775	21	36	745	42	-30	+6
機能性材料	374	538	72	113	514	110	-24	-3
農業化学品	354	408	50	76	491	113	+83	+37
医薬品	106	79	52	35	65	15	-14	-20
合計	1,538	1,800	195	260	1,815	280	+15	+20

(1) 旧セグメントベース

(2) 売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

(3) 化学品他は、卸売、その他、調整を含む

中期経営計画 Vista2015 Stage II (2013-2015)

2013年5月発表と2015年予想(2015年11月発表) - 数値目標 (A-2)

3. セグメント別売上高差異要因イメージ

	売上高差異 2. (E) - (C)	2015予想 > 中計	2015予想 < 中計
化学品他 (3)	-30	メラミン(国内・輸出)、 テピック(一般)	アンモニア、高純度硫酸、 テピック(電材・液状)、肥料、 尿素・アドブルー、環境化学品
機能性材料	-24	IPS/FFS、光IPS、 ARC®(ArF・KrF・多層材料)	TN、VA、その他ディスプレイ材料、 スノーテックス(一般・研磨)、オルガノゾル、 新製品
農業化学品	+83	フルララネル、ラウンドアップ、 アルテア、海外	ライメイ、シリウス
医薬品	-14	リバロ(輸出)	リバロ(国内)、 ライセンス一時金
合計	+15		

中期経営計画 Vista2015 Stage II (2013-2015)

2013年5月発表と2015年予想(2015年11月発表) - 数値目標 (B)

3. ターゲットとする経営指標

- ◆ ROE(当期純利益/期中平均自己資本)を継続して最重視(資本の効率活用)
 - 2015年13.4%(中計) →2015年予想 14.1%

中計目標達成見込み
- ◆ 売上高営業利益率(高付加価値企業)
 - 2015年14.4%(中計) →2015年予想 15.4%

中計目標達成見込み
- ◆ 配当性向30%以上維持(中計)
 - 自己株式取得は機動的に対応 →2015年予想 30.1%

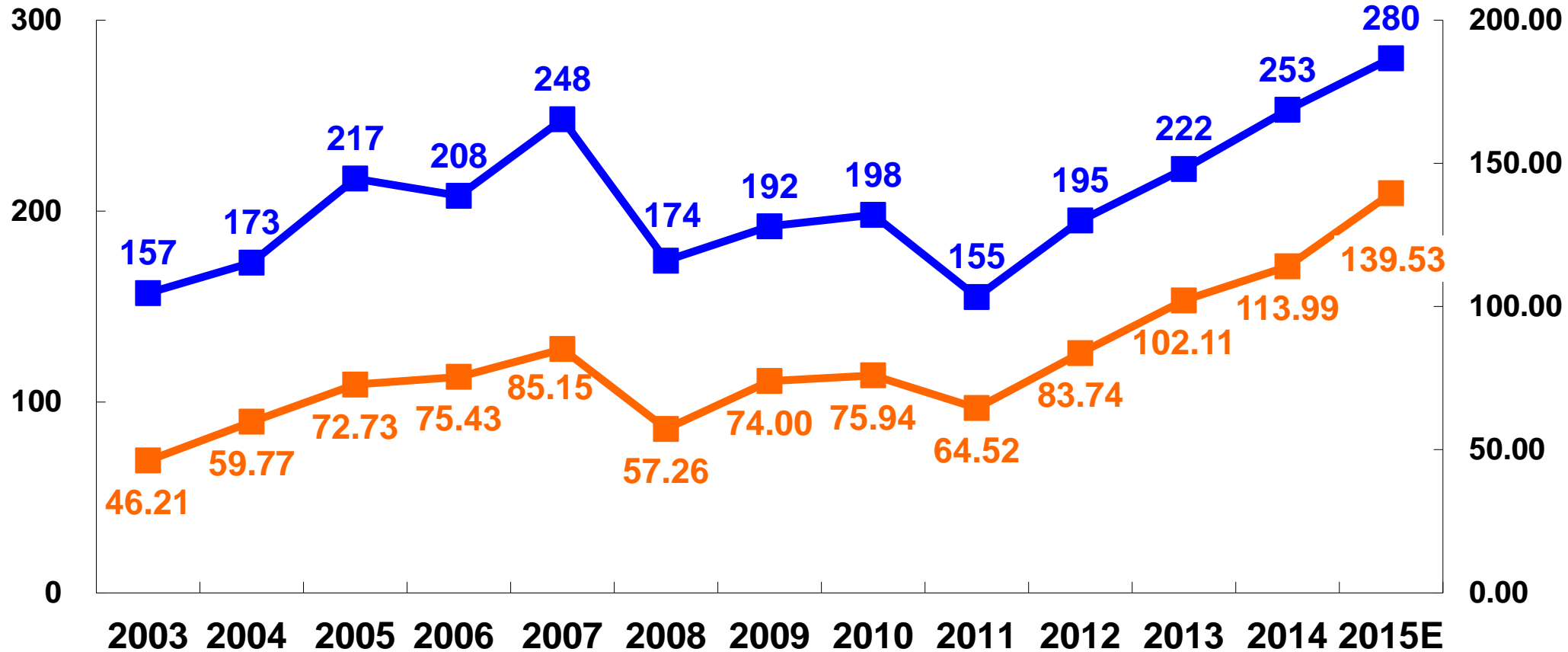
中計目標達成見込み
- ◆ 高付加価値、研究開発型企业
 - 売上高研究開発費比率9%以上(中計) →2015年予想 8.9%

(白紙)

長期業績推移

営業利益
(億円)

EPS
(円/株)



長期業績推移

(億円)

	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015E
売上高	1,559	1,614	1,691	1,744	1,692	1,602	1,490	1,542	1,486	1,538	1,637	1,712	1,815
営業利益	157	173	217	208	248	174	192	198	155	195	222	253	280
経常利益	146	174	213	212	244	169	192	194	159	205	237	264	292
純利益	87	113	137	140	155	101	128	130	110	139	167	182	217
EBITDA	261	269	316	305	345	276	301	302	259	290	308	338	381
売上高営業利益率	10.0%	10.7%	12.8%	12.0%	14.6%	10.9%	12.8%	12.9%	10.4%	12.7%	13.6%	14.8%	15.4%
ROE	13.4%	15.2%	16.1%	14.7%	15.6%	10.3%	12.6%	11.9%	9.5%	11.4%	12.7%	12.7%	14.1%
EPS(円/株)	46.21	59.77	72.73	75.43	85.15	57.26	74.00	75.94	64.52	83.74	102.11	113.99	139.53
配当(円/株)	11	11	15	20	20	22	24	24	24	26	30	36	42
配当性向	23.8%	18.4%	20.6%	26.5%	23.5%	38.4%	32.4%	31.6%	37.2%	31.0%	29.4%	31.6%	30.1%
自己株式取得	-	-	-	47	50	80	-	28	-	50	50	60	60
総資産	1,726	1,694	1,832	1,773	1,727	1,723	1,814	1,834	1,901	1,992	2,080	2,239	-
純資産	704	800	936	993	1,012	968	1,077	1,124	1,196	1,267	1,378	1,513	-
現預金	59	43	85	110	76	97	148	211	279	319	308	313	-
有利子負債	574	446	415	324	344	455	421	399	389	381	361	351	-
自己資本比率	40.1%	46.4%	50.2%	55.3%	58.0%	55.5%	58.7%	60.7%	62.4%	63.0%	65.7%	66.9%	-
設備投資	66	66	92	121	109	139	101	96	83	81	88	98	106
減価償却費	104	96	99	97	97	102	110	104	105	95	85	85	101
R&D	87	86	92	99	125	137	131	126	136	137	142	150	161
同 売上高比率	5.6%	5.3%	5.4%	5.7%	7.4%	8.6%	8.8%	8.2%	9.2%	8.9%	8.7%	8.7%	8.9%

2011-13 2Q 四半期別セグメント別売上高(旧セグメント)⁽¹⁾

(億円)

	2011実績					2012実績					2013実績	
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q
化学	94	92	90	93	369	91	88	89	98	366	95	91
ファイン	30	29	24	26	109	29	27	24	32	112	29	31
基礎	64	63	66	67	260	62	61	65	66	254	66	60
機能性材料	87	83	86	84	340	95	93	95	91	374	103	103
農業化学	71	54	37	176	338	83	51	46	174	354	99	61
医薬	29	23	24	24	100	35	18	31	22	106	29	28
卸売	116	109	108	115	448	119	108	125	114	466	127	118
その他	46	47	43	64	200	39	63	46	64	212	46	51
調整額	-77	-76	-73	-83	-309	-78	-94	-86	-82	-340	-97	-90
合計	366	332	315	473	1,486	384	327	346	481	1,538	402	362

(1)セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

2011-13 2Q 四半期別セグメント別営業利益(旧セグメント)

(億円)

	2011実績					2012実績					2013実績	
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q
化学	10	-2	6	2	16	8	0	4	7	19	8	0
機能性材料	17	9	11	11	48	21	20	16	15	72	21	23
農業化学	12	-4	-15	51	44	16	-3	-11	48	50	23	1
医薬	14	12	10	10	46	19	7	16	10	52	16	15
卸売	4	3	3	3	13	4	3	4	3	14	4	3
その他	0	0	-1	4	3	-1	2	1	5	7	1	1
調整額	-5	-4	-4	-2	-15	-4	-6	-5	-4	-19	-6	-4
合計	52	14	10	79	155	63	23	25	84	195	67	39

2012-15 2Q 四半期別セグメント別売上高(新セグメント) (1)

(億円)

	2012実績					2013実績					2014実績					2015実績	
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q
化学	86	83	87	89	345	93	86	88	88	355	85	82	91	85	343	87	80
ファイン	24	22	22	23	91	27	26	23	23	99	27	26	28	25	106	30	25
基礎	62	61	65	66	254	66	60	65	65	256	58	56	63	60	237	57	55
機能性材料	95	93	95	91	374	103	103	111	111	428	118	124	130	122	494	130	130
農業化学	83	51	46	174	354	99	61	55	176	391	123	62	57	215	457	136	75
医薬	40	23	33	31	127	31	33	30	22	116	25	25	21	17	88	21	16
卸売	119	108	125	114	466	127	118	128	134	507	141	132	141	130	544	147	128
その他	39	63	46	64	212	46	51	49	68	214	38	47	46	78	209	41	48
調整額	-78	-94	-86	-82	-340	-97	-90	-89	-98	-374	-105	-98	-107	-113	-423	-110	-92
合計	384	327	346	481	1,538	402	362	372	501	1,637	425	374	379	534	1,712	452	385

(1)セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

2012-15 2Q 四半期別セグメント別営業利益(新セグメント)

(億円)

	2012実績					2013実績					2014実績					2015実績	
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q
化学	9	-2	4	8	19	10	-2	6	5	19	10	-6	6	9	19	15	-1
機能性材料	21	20	16	15	72	21	23	23	21	88	33	34	32	21	120	34	29
農業化学	16	-3	-11	48	50	23	1	-8	46	62	40	0	-5	57	92	44	18
医薬	18	9	16	9	52	14	17	14	4	49	8	8	4	3	23	4	2
卸売	4	3	4	3	14	4	3	4	4	15	5	4	5	3	17	5	4
その他	-1	2	1	5	7	1	1	1	5	8	-1	0	1	6	6	0	0
調整額	-4	-6	-5	-4	-19	-6	-4	-5	-4	-19	-6	-4	-7	-7	-24	-8	-3
合計	63	23	25	84	195	67	39	35	81	222	89	36	36	92	253	94	49

2015上 セグメント別売上高 (1)

(億円)

	2014上実績			2015上予想 (2015/5発表)			2015上実績		
	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期
化学	85	82	167	89	87	176	87	80	167
ファイン	27	26	53	30	26	56	30	25	55
基礎	58	56	114	59	61	120	57	55	112
機能性材料	118	124	242	123	126	249	130	130	260
農業化学	123	62	185	131	78	209	136	75	211
医薬	25	25	50	18	27	45	21	16	37
卸売	141	132	273	147	142	289	147	128	275
その他	38	47	85	49	45	94	41	48	89
調整額	-105	-98	-203	-114	-98	-212	-110	-92	-202
合計	425	374	799	443	407	850	452	385	837

(1)セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

2015上 セグメント別営業利益

(億円)

	2014上実績			2015上予想 (2015/5発表)			2015上実績		
	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期
化学	10	-6	4	13	1	14	15	-1	14
機能性材料	33	34	67	26	27	53	34	29	63
農業化学	40	0	40	38	13	51	44	18	62
医薬	8	8	16	2	10	12	4	2	6
卸売	5	4	9	4	5	9	5	4	9
その他	-1	0	-1	-1	0	-1	0	0	0
調整額	-6	-4	-10	-7	-2	-9	-8	-3	-11
合計	89	36	125	75	54	129	94	49	143

セグメント別売上高、営業利益推移

(億円)

		2010		2011		2012		2013		2014		2015E	
売上高 (1)	化学	381	24.7%	369	24.8%	345	22.4%	355	21.7%	343	20.0%	349	19.2%
	機能	380	24.6%	340	22.9%	374	24.3%	428	26.1%	494	28.9%	514	28.3%
	農化	344	22.3%	338	22.7%	354	23.0%	391	23.9%	457	26.7%	491	27.1%
	医薬	96	6.2%	100	6.7%	127	8.3%	116	7.1%	88	5.1%	87	4.8%
	卸売	441	28.6%	448	30.1%	466	30.3%	507	31.0%	544	31.8%	590	32.5%
	他	270	17.5%	200	13.5%	212	13.8%	214	13.1%	209	12.2%	209	11.5%
	調整	-370	-24.0%	-309	-20.8%	-340	-22.1%	-374	-22.8%	-423	-24.7%	-425	-23.4%
合計	1,542	100%	1,486	100%	1,538	100%	1,637	100%	1,712	100%	1,815	100%	

		2012		2013		2014	
営業利益 (2)	化学	24	12.1%	16	10.3%	19	9.7%
	機能	79	39.9%	48	31.0%	72	36.9%
	農化	48	24.2%	44	28.4%	50	25.6%
	医薬	44	22.2%	46	29.7%	52	26.7%
	卸売	14	7.1%	13	8.4%	14	7.2%
	他	10	5.1%	3	1.9%	7	3.6%
	調整	-21	-10.6%	-15	-9.7%	-19	-9.7%
合計	198	100%	155	100%	195	100%	

		2012		2013		2014	
営業利益率 (3)	化学	6.3%	4.3%	5.5%	5.4%	5.5%	9.7%
	機能	20.8%	14.1%	19.3%	20.6%	24.3%	21.4%
	農化	14.0%	13.0%	14.1%	15.9%	20.1%	23.0%
	医薬	45.8%	46.0%	40.9%	42.2%	26.1%	24.1%
	卸売	3.2%	2.9%	3.0%	3.0%	3.1%	3.4%
	他	3.7%	1.5%	3.3%	3.7%	2.9%	2.4%
	合計	12.9%	10.4%	12.7%	13.6%	14.8%	15.4%

		2012		2013		2014	
セグメント 資産 (4)	化学	270	13.6%	258	12.4%	252	11.3%
	機能	343	17.2%	380	18.3%	439	19.6%
	農化	467	23.4%	486	23.4%	536	23.9%
	医薬	146	7.3%	127	6.1%	114	5.1%
	卸売	173	8.7%	181	8.7%	185	8.3%
	他	92	4.6%	91	4.4%	99	4.4%
	調整	501	25.2%	557	26.8%	614	27.4%
合計	1,992	100%	2,080	100%	2,239	100%	

		2012		2013		2014	
ROA (5) = (2)/(4)	化学	7.0%	7.4%	7.5%			
	機能	20.9%	23.2%	27.3%			
	農化	10.8%	12.8%	17.2%			
	医薬	36.0%	38.9%	20.2%			
	卸売	7.8%	8.3%	9.2%			
	他	7.5%	8.3%	6.1%			
	合計	9.8%	10.7%	11.3%			

(1)2010-2011：旧セグメント，2012-2015E：新セグメント

(2)売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む

主要製品用途

セグメント	製品名	主用途
化学品	<p>◆ファインケミカル テピック メラミンシアヌレート ハイライト</p> <p>◆基礎化学品 メラミン 尿素、アトフルー 高純度硫酸 アンモニア、硫酸、硝酸</p>	<p>エポキシ樹脂： ソルダレシストインク材料、LED封止材材料、粉体塗料硬化剤 難燃剤 塩素化イソシアヌール酸： プール、浄化槽用殺菌消毒剤</p> <p>合板用接着剤 アトフルー（ディーセル車排ガス浄化用高品位尿素水） 半導体用洗浄剤</p>
機能性材料	<p>◆電子材料 サンエハー ARC®（KrF、ArF、多層材料）</p> <p>NHC OPTIFOCUS エルソース</p> <p>◆無機コロイド材料 スノーテックス オルガノシリカゾル アルミナゾル サンコロイド セルナックス</p>	<p>液晶配向材用ホリミド 半導体用反射防止コーティング材、半導体用多層プロセス材料（Si-HM、SOC） *ARC®はBrewer Science, Inc. の登録商標 タッチパネル用絶縁膜 イメージセンサー用マイクロレンズ材料 有機EL用塗布型ホール注入材</p> <p>コロイダルシリカ： シリコンウェハー・アルミ、ガラスハートディスク研磨剤、 特殊鋼板、脱硝触媒、電子機器、紙・繊維表面処理 有機溶媒分散シリカゾル： フィルム表面処理、電子機器 自動車用触媒、電子機器 眼鏡レンズ用高屈折率ゾル フィルム用帯電防止</p>
農業化学品	<p>◆除草剤 タルカ パーミット シリウス ラウンドアップ アルテア(NC-620)</p> <p>◆殺虫剤 サンマイト、マイトコーネ、スターマイト</p> <p>◆殺菌剤 パルサー、イカルガ、クレータム (チフルサミド) ライメイ</p> <p>◆動物薬 フルララネル(フラベクト)</p>	<p>大豆、なたね、てんさい とうもろこし、さとうきび、米 米 非選択性茎葉処理除草剤： 非農耕地、果樹園 米</p> <p>果樹、かんきつ、茶、野菜</p> <p>芝、稻、ばれいしょ 野菜</p> <p>ペット用外部寄生虫薬フラベクト原薬</p>
医薬	<p>リハロ ファインテック</p>	<p>高コレステロール血症治療薬 医薬品研究開発参加型事業</p>
卸売	日星産業	
その他	物流、緑化、エンジニアリング、肥料	



Made by
NISSAN CHEMICAL

ひとつひとつの製品に信頼のブランドを添えて

免責事項

本資料に記載されている将来の当社事業に関する見通しは、資料作成時点で入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、将来の当社業績を保証するものではありません。様々な不確実要素により、実際の業績は予測と大きく異なる結果になる可能性があります。

また、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断で行われるようお願いいたします。